

コートとり当番担当クラブ

9月:10月分のコート:美佳C

10月:11月分のコート:恩夕C

11月:12月分のコート:本町C

発行責任者 柳 利夫
住所 東村山市萩山町
5-6-26-301

編集責任者 黒岩俊雄
TEL. 0423-95-4336

① テニスコート使用について ①

9月は秋季市民大会のため、

コートの使用は下記のようになります。

日曜・祭日 早朝の6~8時のみ
運動公園 A・B・Cコート

土曜日は平常どおり

☀️ 草取りご苦労様!

8月1, 2, 8, 9日 テニスコートの
草取りが行なわれました。

暑い中、夕勢のみなさん

どうもありがとうございました。

運営委員会報告

7月26日(日)
於スポーツセンター

1) 雨の日のコート使用の確認

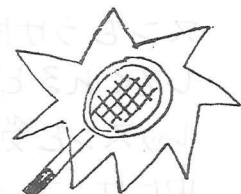
スポーツセンターに電話するのではなく、
コートに来て確認して下さい。
出来ない場合は中止のはり紙が
でています。

2) 市に対する要求で認められたもの

- ・新しい物置を設置する。
- ・久米川1・2コート間の水道を使えるようにする。
- ・ホース巻器の購入。

3) 市民テが年間行事として行なっていく事

- ・コート整備(ローラー・雪かき・シート・砂袋・ドグ)
- ・コート内外の草取り



突然ですが... テニス保険

以外にわからない連絡先、何も起らないに越した
事はなけれど、何かあったときは是非どうぞ。

ゼットエス 代理店 Tel. 03(818) 8747

担当は鈴木さんという方です。

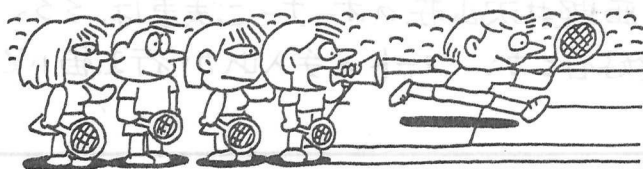
⑤ 保険の対象外となっているもの(テニスエシボ・ガットの
切れ・置まぬいにお盗難etc)もありますヨ!

●●●●●●●●●●
今日のテニスショップフジによる
用具指導はお休みです。
●●●●●●●●●●

♡♡♡本町クラブ合宿記♡♡♡

本町クラブ 三安孝子

7月25日午前6時、スポーツセンター前に集合。
三安車(小野・川上)、石原車(佐藤・木村母娘)
が分乗して西軽井沢目指して出発。ここに至る
までには、本町の年間行事計画を話し合ったあり、
是非、本町クラブで合宿を実現させようと言うこ
とになり、本町クラブ最大行事として、参加者あめ
を始めたが、意外に人数が集まらず、このままでは
予約を頼んだ西軽山荘に迷惑をかけることにな
るので、青葉クラブの藤岡会長に相談を持ち
かけたところ、快く引き受けて下さり最終的には
総勢17名という事になり、何とか格好が付い
たという経緯があったのである。

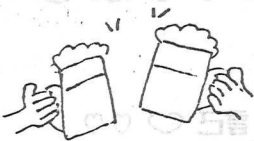


エエ、途中で豊山車(鎌山、吉田)も合流、道路もあまり渋滞することなく、9時30分、無事、西軽山荘に到着。前夜から泊まっていた、藤岡・浅見・小林・荒牧と言う面々に迎えられ、軽井沢でテニスの合宿が始まったぞという一同、ほゆるびで食事、部屋の割当てもろころこに早速コートに!!

荒牧スクールが女性陣にせがまれ開講、ブザー、バックのストロークからボレー、アプローチショットのレッスンもうけた。これと2台のビデオカメラが撮影してくれるという生徒としてはこの上ないぜいたくなレッスンを受けられたのには張り切り過ぎるをえらい。中には、コーチにいろいろとレッスンに対して注文を付ける大胆不敵な生徒もいたり(名前を言わなくとも判るはず……) 楽しいスクールだった。



昼食を取っている所に、近くの別荘に避所にいらしていた吉永夫妻の陣中見舞もあたり(この節はボール巻の差し入れごちそうさまでした)賑やかに盛り上がった。夜はミーティングを開き(かたちはどうあれ、ミーティング……) スクールの折りのビデオを見て、ほくろ笑むもの、落ち込むもの、更に自信を深めるもの、思いは個人個人それぞれだが、自分のテニスをしている姿と確かめられるという事は、貴重なものだった。



田畑カッパルも到着、全員揃ったところで乾杯! 各自の部屋に戻り、早朝練習の約束をしあ

て床に… 夜降っていた雨も朝方にはあがり、一番乗りと張り切った三安・田畑も、さすが早朝メンバーの佐藤・田畑には及ばず、朝食までの時間ストローク・ゲームで汗を流し、いい気持ちで朝食、その美味しい事!! 小休憩の後、荒牧スクール再開講、アプローチ、ローボレーを教えていただくが、生徒達が優秀なせいかな? コーチがあごをだし始めたので、昼食までゲームとなり、まさにテニス三昧。



主婦の女性達にとっては、全くこたえられない気分! 昼食後、夜までテニスをやるという田畑カッパル、藤岡氏を残し、各車に分乗して、ろろろろ帰路についた。西軽井沢山荘のオーナーご夫妻は、ろろろテニス愛好者とか、コートの手入れが行き届いていて、

素晴らしさを見直したこと。上は、間もなく60才になるというOさんから、下は木村K子ちゃんまで年齢的には決してピチピチではなかつたが、参加した男性諸氏のいたわり、優しくに甘えて、楽しい日間を送らせてもらった。

又、来年も是非実施して、もっともっとテニスを通じて友達(笑)を広げたいと思っている。皆さんの参加を待っています。

1987. 8月

私とテニス

青葉クラブ 林 明代



「テニスを始めましょう」と、初めてラケットを手にしたのは、もう六年程前になるのでしょうか。「市民テの回報に手記を…」と広報担当者からの依頼に原稿用紙を前にして、六年程昔を懐しく思い起こしました。長男の幼稚園時代、同じクラスであの「武田さん」という若いお母さんに会わなかったら一生、テニスの楽しさを知らずに終わったかもしれない。ラケットと靴を新調し、テニスのルールはおろか、ラケットの握り方も知らないで、久米川コートに並んだ十数名の私達に、武田さんはテニスの一から教えて下さいました。クラスの親睦を兼ねた週一回の練習は、卒業しても続けられ、今でも皆がそれぞれに楽しんでます。あれからもう六年余り……。今思うとろくにボールを打ち返すこともできなかつたけど、始めてからの三、四年くらいまでが夢中で楽しかったように思えます。熱しやすく冷めやすい私の性格で、ろろろろ飽きてきたかな……。なんて自己分析しているこの頃ですが、暑い夏も終わり、いよいよ「スポーツの秋」です。怠け気分の自分にムチ打って、市民テに今年から入部させていただいたにもかかわらず、ほんの数える程しか参加してないという過去は捨てて、いつまでも若く健康な精神と身体を保てるように頑張りたいと思いますので、市民テの皆様よろしくお願ひ致します。